

令和5年度「農」に携わる人材確保モデル支援事業 採択団体(6団体)

香美町地域づくり事業協同組合(香美町)

[活動目的: 町内外からの、半農半X人材の確保]
 県認定第1号の特定地域づくり事業協同組合。
 耕作放棄地を開墾して、半農半X志向者がいつでも町に来て農業に触れることができる体制を整備する。また、空き家を活用して町外からの志向者向け休憩施設を整備するほか、半農半X実践の際に課題となる販路を確保するために、町内レストランへの販路開拓活動を行う。

一般社団法人 但馬地域経済活性化推進機構(豊岡市)

[活動目的: 地域住民や大学生、移住(希望)者等の、半農半X人材やアルバイト等への取り込み]
 市内の農業法人を中心とした団体。
 「農」への関心を高め、「農」に携わることへのハードルを下げるために、WEB等での情報発信を充実させて集客を図り、体験イベント(収穫体験、刈払機(草刈)体験等)を開催する。また、人材を募集する農家と「農」に携わる希望者のマッチング交流会も行う。

<http://tajima-honpo.com/>

株式会社多可町地域商社RAKU(多可町)

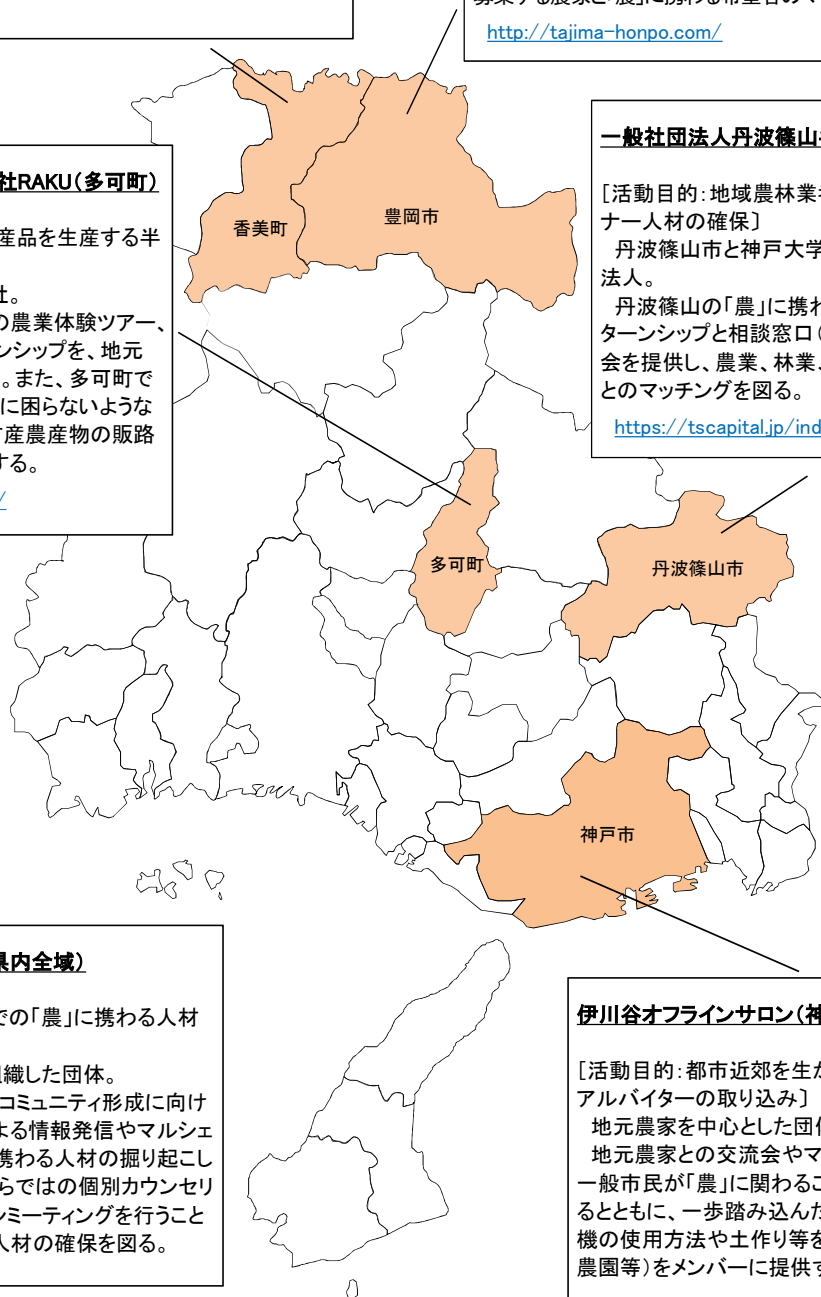
[活動目的: 高付加価値産品を生産する半農半X人材の確保]
 多可町出資の地域商社。
 「農」にライトな層向けの農業体験ツアー、コアな層向けのインターンシップを、地元農家と連携して実施する。また、多可町で半農半Xをすれば売り先に困らないような環境づくりとして、多可町産農産物の販路開拓活動も併せて実施する。

<https://raku-taka.com/>

一般社団法人丹波篠山キャピタル(丹波篠山市)

[活動目的: 地域農林業者のサポーター・パートナー人材の確保]
 丹波篠山市と神戸大学の連携により設立された法人。
 丹波篠山の「農」に携わりたい人に対して、インターンシップと相談窓口(=農縁むすび事業)で機会を提供し、農業、林業、加工業など地域生産者とのマッチングを図る。

<https://tscapital.jp/index.html>



Hyogo Agri Connect(県内全域)

[活動目的: 県内全域での「農」に携わる人材の確保]
 県内若手農業者が組織した団体。
 「農」に携わる人材のコミュニティ形成に向けた活動を行う。動画による情報発信やマルシェ開催等により、「農」に携わる人材の掘り起こしを行うとともに、農家ならではの個別カウンセリングやオン(オフ)ラインミーティングを行うことにより、「農」に携わる人材の確保を図る。

伊川谷オフラインサロン(神戸市)

[活動目的: 都市近郊を生かした半農半X人材やアルバイトの取り込み]
 地元農家を中心とした団体。
 地元農家との交流会やマルシェの開催により、一般市民が「農」に関わることができる入口を作るとともに、一歩踏み込んだ農業体験の場(草刈機の使用方法や土作り等を実施する講習会、貸農園等)をメンバーに提供する。

※カッコは活動地域